

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 2241

ゼッターROL

1. 一般名 無機ジンクリッチプライマー
2. 規格 JIS K 5552 1種
3. 特徴 1) 速乾性であり、塗装後の取り扱いが容易である。
2) 耐水、耐海水、耐溶剤、耐熱寒性にすぐれている。
3) 付着性がよく、上塗性にすぐれている。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性（1液性、1粉末）				
荷姿	25 kg/缶（展着剤：7.5 kg、亜鉛末：17.5 kg）				
色相	グレー				
光沢	つや消し				
密度 (23°C)	塗料	2.30			
	揮発分	0.83			
加熱残分	77%				
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	指触	10分	5分	2分	1分
	半硬化	45分	20分	5分	2分
標準膜厚	15~20 μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	ブラスト ISO-Sa2 ¹ / ₂ (SSPC-SP-10)				
調合法	展着剤：30部、亜鉛末：70部（重量比）				
可使用時間	5°C	20°C	30°C	40°C	
	8時間	6時間	4時間	3時間	
塗装方法	エアレス塗装、エアスプレー				
使用シンナー	ゼッターROLシンナー夏型又は冬型				
塗装方法	塗装方法	エアレス塗装			
	希釈率	5~15%			
	標準使用量	0.20 kg/m ²			
	標準膜厚	15~20 μm			
	ウェット管理膜厚	—			
エアレス塗装条件	1次圧 0.3~0.4MPa (3~4 kg/cm ²)				
	2次圧 4~12MPa (40~120 kg/cm ²)				
チップNo.163-517~525					
塗装間隔	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	最小	72時間	48時間	48時間	48時間
	最大	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 下地処理を十分に行う。
- エアレススプレー塗装にはジンクリッチ専用機を使用する。
- エアレススプレー塗装の場合は、塗料を60~80メッシュ金網で濾過する。
- 沈殿しやすいので攪拌は常時ゆるやかに行う。
- 塗装の中断時はホースの中の塗料をタンクに戻し、チップとホースを洗浄する。
- 塗装終了時は塗装機器を十分に洗浄する。
- 有機溶剤を含んでいるので、換気及び火気には十分に注意する。
- 使い残し塗料は水を加え、ゲル化してから焼却する。又、ポリ容器は中央から半分に切って焼却する。

7. 関連法則

	展着剤	亜鉛末
危険物表示	第4類第1石油類	適用外
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆

8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。